



三内中学校区 防災キャンプ



東日本大震災から早8年が経過しました。

以来、子ども達の防災意識を高めるとともに、地域との交流・連携を図りながら継続して事業に取り組んできました。

令和元年7月20日(土)午前10時から21日(日)午前9時までの間、三内小、三内西小、三内中学校の小中一貫教育の推進を目的に、中学生をリーダーに42名の参加者がありました。

保護者(PTA)・町内会・当会を含む地域の関係団体からも35名程が参加をし、食事作り等を全面的にサポートしました。

特に、青森ヤクルトプールで行われた「着衣水泳」は他地区からも関心を持たれ、高い評価を得ています。

東中学校元PTA会長 防災士 大坂美穂さんを招き、避難所運営の講和を参考に、子ども達も避難所運営に熱心に取り組んでいました。

「災害は忘れた頃にやってくる」といいますが、忘れることなく教訓を生かして、子ども達と地域の方々の交流・協働活動が継続していく事が、災害時の助けになると思います。

ノルディック・ウォーク

ノルディック・ウォークは、2本のポールを使いながら、健康な体づくりができるウォーキングです。今年度第1回目は、6月15日に行いました。相

野児童館・三内児童館・安田児童館の三館交流を兼ね、児童・引率者を含めた42名と一般の参加者19名を合わせ、総勢61名の参加者で実施しました。

相野児童館をスタートし、**沖館遊歩道→あおもり北のまほろば歴史館→青森消防署沖館分館→富田→相野児童館**までの5kmのコースを、参加者61名全員が完歩して心地よい汗を流しました。

児童の参加が大勢だったこともあり、「あおもり北のまほろば館」・「青森消防署沖館分署」を見学して、記念撮影をしました。とても楽しい、思い出の1ページになりました。



3B体操

ボール・ベル・ベルダーという3種類の用具を使い、楽しみながら健康づくりをしています。

昨年度は5回実施いたしましたが、好評につき6月29(土)、7月27日(土)、8月24日(土)、9月28日(土)、10月26日(土)、11月23日(土)、12月21日(土)、1月25日(土)、2月22日(土)、3月28日(土)の10回開催することになりました。

40代から最高年齢80歳の男女20名が、参加者に合わせた易しいプログラムで、「高校3年生」や「365歩のマーチ」等の懐かしい音楽に合わせ、和気藹々と楽しく汗を流しています。



編集後記

当会の事業計画は改訂され、今年度から令和5年度までの5年間と定められました。これまでの事業の他に新たな事業を掘り起し、更に地域の活性化につなげたいと考えておりますので、引き続き、皆様方のご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

今回は、継続事業ですが、当会も実行委員会構成メンバーとして支援している防災キャンプの他、「短命県からの脱却をめざして」につながる事業を紹介しております。

地域の住みよいまちづくりを目指して情報発信している「あんずましいさんない」にご意見、ご提案いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ・連絡先】 あんずましい三内地域の会 080-1800-4758(木立)・090-5188-4488(今田)